

ノロウイルスの消毒方法

次亜塩素酸ナトリウム編

次亜塩素酸ナトリウム

- ・市販の家庭用塩素系漂白剤に含まれている成分
- ・原液の塩素濃度は5～6%が一般的
- ・商品名：ハイター[®]、ブリーチ[®]、ブライト[®]、ピューラックス[®]、ミルトン[®]など



塩素濃度と使用用途

塩素濃度	使用用途
0.5% (5,000ppm)	嘔吐物や排泄物で高濃度にノロウイルスに汚染された場所や物
0.1% (1,000ppm)	調理器具、床、ドアノブ等の消毒



【注意】

嘔吐物や排泄物等の汚物処理は、次亜塩素酸ナトリウム0.1% (1,000ppm) 溶液、調理器具、床、ドアノブ等の消毒は、次亜塩素酸ナトリウム0.02% (200ppm) 溶液で効果があると言われています。

しかし、次亜塩素酸ナトリウムは揮発しやすく、購入後の時間経過や保存方法により濃度の低下が考えられるため、ここでは余裕をみて5倍の濃度に設定しています。

嘔吐物、排泄物の処理方法

1 0.5%次亜塩素酸ナトリウム消毒液(0.5%消毒液)の調製

市販の次亜塩素酸ナトリウム消毒液
(塩素濃度：5%)の200mLを
計量カップで量り
2Lのペットボトルに入れて、
水で希釈する



200mL



2Lペットボトル

専用の
ペットボトルと
計量カップを
準備

キャップだと約10杯分になります。

※他の飲み物と混同しない様にペットボトルに「消毒液」と記入しましょう！

⚠ 次亜塩素酸ナトリウムの 使用上の注意

- 希釈した塩素消毒液は時間が経つと効果が減少
→ 作り置きはせず、使用時に希釈を！
- 金属に対して腐食性あり
→ 消毒後は必ず水拭きを！
- 強酸性の薬剤（例：トイレ洗浄剤など）と混ぜると、
有毒な塩素ガスが発生
→ 使用時は換気を十分に！
- 手荒れなど皮膚に障害を与える
→ 手指の消毒には使用しない！